

稲吟OB会会報

No. 38

稲吟OB会報の冬号をお届けします。今号では、11月9日に行われた稲吟会の発表会についてもお知らせします。



■目次■

巻頭言 2015年・60周年記念大会に向けて.....	1
幹事長挨拶 1年間を振り返って.....	2
News Flash 平成25年度稲吟会学内吟詠発表大会開催される.....	3
若手OB近況 仕事と社会人バンドに夢中！.....	5
事務局から 名簿更新へのご協力ありがとうございました.....	6
編集後記.....	7



吟 在早稲田
早稲田大学稲吟OB会

◆◆ 巻頭言 ◆◆

2015年・60周年記念大会に向けて

稲吟OB会会長 大竹茂行 (平3)



立冬を過ぎ、冷え込む日が続きますが皆様いかがお過ごしでしょうか。日本は夏から一気に冬本番を迎えたかのような季節の移ろいですが、フィリピンでは台風30号が猛威をふるい、大きな被害をもたらしました。いまだに多くの方が行方不明とのことですが、一刻も早く発見されることを祈るばかりです。

今年は3年に1度のOB会名簿発行の年にあたります。皆様のご協力により名簿更新作業を終え、お手元に届けることができました。今後とも皆様からOB会事務局へ情報をお寄せいただけるようお願い申し上げます。

さて、早いもので稲吟会は再来年(2015年)、創立60周年を迎えます。OB会として60周年をどのように迎えるのか、次期総会で方向性を決めるとともに、体制も整えていく必要があると考えております。日程や会場などにつきましても、今後、現役諸君と相談しながら決めてまいります。詳細につきましては決まりしだいご案内します。

今年の新勧前は存続が危ぶまれていた稲吟会ですが、現役諸君の頑張りは勿論、OB会の皆様からのご支援もあり10名を超える新入生が入会、先日、無事、学内発表会を終えました。今年の1年生が2年後の60周年記念大会の中心の担い手となりますので、引き続きご支援を賜りたく存じます。

最後になりますが、冷え込みで体調など崩されぬようご自愛ください。



1年間を振り返って

稲吟会第58代幹事長 藍原泰園（文3）

お世話になっております。第58代幹事長と指導幹事を務めておりました藍原と申します。この度は、無事発表大会を終えることが出来て、一安心しております。

振り返れば自分も3年の終わりに差し掛かり、間も無く引退となります。自分が幹事長を務めたこの1年間は、近年の稲吟会において大きな変革の年となりました。様々な事件も有りましたが、結果として10名の新入生が残ってくれて、会は大きく活気を取り戻すことが出来ました。今は感謝の気持ちでいっぱいです。

自分が入会した頃の稲吟会は、まさに風前の灯であり、2年生になる前に迎えた春合宿の参加者は僅か4名でした。それはそれで楽しく、思い出に残るものでしたが、やはりどこことなく寂しいものでした。

私は稲吟会が大好きです。OBになっても一生稲吟会が存続し、それをサポートしていきたい。そのためにも、稲吟会をここで終わらせるわけにはいかない。そういう決意の下、新入生を勧誘し、会に定着させることに全ての情熱を傾けてきました。その過程で、会の仕事がおざりになったりして、OB諸先輩方に多くのご迷惑をお掛けしたことは、大変申し訳なく思っています。本当に有難うございました。

これから就活などで忙しくなるため、引退後は余り会の活動に顔を出すことが出来なくなります。色々不安はありますが、きっと後輩達が会をより発展させてくれると信じております。今後とも第59代、そして節目となる第60代をよろしくお願いいたします。1年間、本当に有難うございました。



◆◆ News Flash ◆◆

稲吟会学内吟詠発表大会開催される

2013（平成25）年度の学内吟詠発表大会が、11月9日（土）に早稲田大学戸山キャンパス内の学生会館にて開催されました。独吟・合吟に加え詩舞や扇舞、構成吟など盛りだくさんの内容で、日頃の練習の成果を存分に発揮しました。





◆◆ 若手OB近況 ◆◆

仕事と社会人バンドに夢中！

江口航太（平18）

平成18年卒会の江口です。このたびOB会報にて近況報告をさせていただきます。

私は卒業後日揮株式会社に就職し、現在も同社の法務・コンプライアンス統括室に所属しています。入社7年目となり、まだまだな面は多々あるものの、多くの案件を担当し日々緩やかではありますが自らの成長を感じております。

また、新入社員の育成も受け持つこととなり、若手に教えながらも自ら勉強する毎日になっています。

日揮は石油化学系のプラントの建設会社（エンジニアリング会社）ではありますが、最近では太陽光発電等の事業投資にも力を入れており、様々な業務を経験する機会と優秀で気さくな上司、先輩方に恵まれ、充実した日々になっております。

他方プライベートにおいても、また素晴らしい仲間恵まれています。

もともとアコースティックギターが趣味であったため、社会人の音楽好きが集まるバーに顔を出すうちに、同世代の音楽仲間と知り合いました。

勢いで初心者社会人バンドを組んでからは、今まで以上に充実した日々となっています。

バンド名はLaugh×Rough（らふらふ）になりました。

深い意味がありそうですが実際は特になく、たまたま名前を決めようとしていたときに入った居酒屋が「笑笑」だったのが運のつき。まあ、結果的に覚えやすいと好評をいただいているので、これはこれで良かったのかと。悩ましいのが、Laugh Roughと検索すると土浦の美味しい定食屋さんLaugh Roughが引っかかってしまうことでしょうか。

このらふらふと過ごしている時間が、今最も充実している時間になっています。

全員社会人のためライブ年に数回ですが、ライブハウスでお客さんや仲間と一緒に楽しむ時間は何にも代えがたいです。

私は以前から森の会の合宿に参加しており、震災後も現地に行っていました。

その際知り合った漁師さんがロックが好きだったこともあり、バンドメンバーとともに田野畑村も訪れました。



金曜日の夜に出発し、土曜日演奏、日曜日に東京着という強行軍でしたが、メンバー含め12名で田野畑村を訪れ、ライブを行いました。自分の個人的なわがままに全員が付き合ってくれる、本当に良い仲間です。

下手なくせにCDまで作ってしまいました。まさか、自分がCDを出すとは。3年前まで思ってもいませんでした。人生何が起こるかわかりません。幸いにして好評いただいております。

そんな様に好きに人生を生きている自分にも、世の中もの好

きもいるもので、結婚の話なども出てまいりました。

お相手はギター仲間の紹介で知り合ったもので、同じようにアコースティックギターを嗜んでおります。2012年の12月に籍を入れ、翌年5月には式を行いました。

自分が家族を持つというのは実感がわかないところではありますが、きっとなんだかんだと楽しんで行けるものと思っております。

さて、つれづれなるままに現状をご報告させていただきましたが、つまるところ今は大変充実した日々を過ごしております。

今後も引き続きこのような生活を送れるよう尽力して参ります。

OB会の先輩諸氏、現役会員もまた、健康で充実した日々をお過ごしください。

乱文ではございますが、以上をもちまして近況報告とさせていただきます。

◆◆ 事務局から ◆◆

会員近況情報：名簿更新へのご協力ありがとうございました

2013年度版のOB会員名簿が発行され、本号とあわせて発送いたしました。掲載情報の確認に際してはOB・OGの皆様には大変お世話になりました。もしも修正箇所などございましたら、OB会名簿担当 (meibo@togin.org) までお知らせください。

年会費の納入にご協力ください

会員の皆様には年会費(5,000円)の納入をお願いしております。卒業後3年間は4,000円です。まだお支払いでない方は下記の口座にお納めください。

各位の会費納入実績につきましては、稲吟OB会事務局会計幹事の板倉真介(平 10)に電子メール (kaikai@togin.org) もしくは往復はがきにてお問合せください。往復はがきの場合は、ご自身の氏名、住所、卒業年度を返信面に記入の上、板倉までお送りください。電話でのお問い合わせはご遠慮ください。お答えできるのは、お問合せを頂いたご本人の納入実績に限ります。

口座名 早稲田大学稲吟OB会 振替 00150-7-61740
《他の金融機関からの振込の場合…》
ゆうちょ銀行(金融機関コード 9900)、店番 019、
店名 〇一九(ゼロイチキョウ)店、預金種別 当座、
口座番号 0061740、受取人名 ワセダダイガクトウギンOB カイ
年会費 5,000円

恐れ入りますが振替/振込手数料はご負担ください。





～ 編集後記 ～

今回は、前号からあまり間をおかずの発行となったため、「短縮版」でのお届けとなりました。稲吟会と同様にOB会にも次々と若い力が入ってきています。こうした皆さんの参加が、新しいOB会の姿を作り上げています。若きOB・OGたちに、どうかお力添えを。（たかはし）

■裏表紙解説

西早稲田交差点付近より西門通りを見る。通りの店の顔ぶれは少しずつ変化していきますが、商店街の方から学生に注がれる暖かい視線は昔のままです。校舎の建て替えは依然進行中で、奥の方には、クレーンが見えています。

発行：2013（平成25）年12月1日
発行者：早稲田大学稲吟OB会事務局

編集発行責任者：高橋 優（稲吟OB会事務局）
早稲田大学稲吟OB会会報 通巻第38号